



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年5月10日

上場会社名 株式会社ダイレクトマーケティングミックス 上場取引所 東  
 コード番号 7354 URL <https://dmix.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長CEO (氏名) 小林 祐樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役CFO (氏名) 土井 元良 TEL 06 (6809) 1615  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	8,686	△14.3	1,633	△39.4	1,623	△39.5	1,075	△38.0	1,075	△38.0	1,075	△36.7
2022年12月期第1四半期	10,137	42.5	2,696	84.6	2,685	98.2	1,733	87.1	1,733	87.1	1,698	83.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	23.16	22.52
2022年12月期第1四半期	38.98	36.09

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	26,906	13,899	13,899	51.7
2022年12月期	30,532	15,585	15,585	51.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	-	0.00	-	17.00	17.00
2023年12月期	-	-	-	-	-
2023年12月期（予想）	-	0.00	-	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	3.8	5,800	0.5	5,760	0.5	3,770	△0.9	3,770	△0.9	81.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	47,048,600株	2022年12月期	46,956,800株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	1,171,924株	2022年12月期	324株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	46,406,500株	2022年12月期1Q	44,460,275株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は落ち着きを見せ、社会の新たな段階への移行が進み、経済活動の正常化に向けた持ち直しの動きがみられました。しかしながら、国際的な情勢不安の長期化や、物価上昇、供給面の制約による影響など、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

当業界においては、アウトソーシング需要の拡大が続いたことに加え、生活様式の変化やDXの推進を背景に、非対面販売チャンネルをはじめとする新たなサービスへのニーズが高まっています。

こうした環境のもと、当社グループは、新型コロナウイルスワクチン接種関連業務の受託等、社会インフラとしての一翼を担ってきましたが、経済社会活動の正常化に伴いこうした需要は縮小しました。一方で、通信インフラからの業務受託は堅調に推移したほか、新たな事業領域の開拓も進みました。

加えて、成長戦略を推進するため、既存顧客の深耕や新規クライアントの開拓に注力したほか、採算性の向上や低採算業務の見直しなどにより収益力アップに努めてきました。さらに、競争力の源泉である優秀な人材の確保、育成を図るため、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を勘案した多様な勤務体系やオフィス環境の改善、独自の教育体制・評価体系の構築等、従業員が活躍できる環境づくりを進め、働きがいのある企業風土の醸成に取り組んでいます。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上収益は8,686百万円（前年同四半期比14.3%減）、営業利益は1,633百万円（前年同四半期比39.4%減）、税引前四半期利益は1,623百万円（前年同四半期比39.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,075百万円（前年同四半期比38.0%減）となりました。

各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

## (マーケティング事業)

既存顧客や新規クライアント向け業務受託が堅調に推移しました。一方、前年同四半期の収益に大きく貢献した新型コロナウイルスワクチン接種関連の業務受託等が減少しました。

この結果、マーケティング事業の売上収益は7,745百万円（前年同四半期比17.5%減）、営業利益は1,863百万円（前年同四半期比36.9%減）となりました。

## (オンサイト事業)

新型コロナウイルスワクチン接種関連業務の人材派遣ニーズは減少しました。一方、採用市場は好調に推移しました。

この結果、オンサイト事業の売上収益は1,350百万円（前年同四半期比1.1%減）、営業利益は57百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び資本の状況

	前連結会計年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減額 (百万円)
資産合計	30,532	26,906	△3,626
負債合計	14,947	13,008	△1,939
資本合計	15,585	13,899	△1,686
資本（親会社の所有者に帰属する持分）	15,585	13,899	△1,686

## (資産の分析)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、26,906百万円となりました（前連結会計年度末は30,532百万円）。これは主に、営業債権及びその他の債権が282百万円及びその他の金融資産が281百万円それぞれ増加した一方、現金及び現金同等物が3,973百万円及び使用権資産が117百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（負債の分析）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、13,008百万円となりました（前連結会計年度末は14,947百万円）。これは主に、その他の流動負債が172百万円増加した一方、営業債務及びその他の債務が1,145百万円、借入金金が191百万円、未払法人所得税が649百万円及びその他の金融負債が126百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（資本の分析）

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、13,899百万円となりました（前連結会計年度末は15,585百万円）。これは主に、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が276百万円増加した一方、自己株式の取得により2,000百万円減少したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3,973百万円減少し、3,635百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、379百万円となりました（前年同四半期は163百万円の支出）。これは主に、税引前四半期利益が1,623百万円、減価償却費及び償却費が384百万円の計上、営業債権及びその他の債権の増加が284百万円、営業債務及びその他の債務の減少が1,122百万円及び法人所得税の支払額が1,198百万円それぞれ生じたこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、311百万円となりました（前年同四半期は129百万円の支出）。これは主に、投資有価証券の取得による支出が300百万円生じたこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、3,282百万円となりました（前年同四半期は682百万円の支出）。これは主に、長期借入金の返済による支出が193百万円、配当金の支払額が798百万円、自己株式の取得による支出が2,000百万円及びリース負債の返済による支出が305百万円それぞれ生じたこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は概ね計画どおりに推移しており、2023年2月14日に公表した通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	7,608,309	3,634,933
営業債権及びその他の債権	5,305,183	5,586,772
その他の流動資産	169,823	175,171
流動資産合計	13,083,315	9,396,876
非流動資産		
有形固定資産	1,736,817	1,644,355
使用権資産	2,792,262	2,675,427
のれん	10,984,224	10,984,224
その他の無形資産	54,980	47,903
繰延税金資産	561,729	561,729
その他の金融資産	1,306,702	1,587,580
その他の非流動資産	12,175	8,402
非流動資産合計	17,448,888	17,509,621
資産合計	30,532,203	26,906,496

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,498,074	3,353,239
借入金	769,954	770,189
未払法人所得税	1,197,781	548,923
その他の金融負債	1,088,639	1,087,827
その他の流動負債	1,131,027	1,302,732
流動負債合計	8,685,475	7,062,910
非流動負債		
借入金	4,209,043	4,017,926
引当金	381,741	382,040
その他の金融負債	1,664,885	1,539,348
その他の非流動負債	6,000	5,495
非流動負債合計	6,261,668	5,944,809
負債合計	14,947,144	13,007,719
資本		
資本金	2,099,058	2,106,829
資本剰余金	2,086,802	2,116,385
利益剰余金	11,404,796	11,681,101
自己株式	△536	△2,000,457
その他の資本の構成要素	△5,061	△5,081
親会社の所有者に帰属する持分合計	15,585,059	13,898,777
資本合計	15,585,059	13,898,777
負債及び資本合計	30,532,203	26,906,496

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上収益	10,136,500	8,686,301
営業費用	△7,454,486	△7,046,505
その他の収益	15,699	9,969
その他の費用	△1,967	△16,971
営業利益	2,695,746	1,632,794
金融収益	845	1,064
金融費用	△11,616	△10,364
税引前四半期利益	2,684,975	1,623,495
法人所得税費用	△951,853	△548,929
四半期利益	1,733,122	1,074,566
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,733,122	1,074,566
四半期利益	1,733,122	1,074,566
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.98	23.16
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	36.09	22.52



(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期利益	1,733,122	1,074,566
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	△34,710	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△34,710	—
その他の包括利益合計	△34,710	—
四半期包括利益	1,698,412	1,074,566
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,698,412	1,074,566
四半期包括利益	1,698,412	1,074,566

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2022年1月1日現在	1,866,828	1,854,394	7,824,058	△463
四半期利益	—	—	1,733,122	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	1,733,122	—
新株予約権の増減	7,766	7,766	—	—
譲渡制限付株式報酬	—	21,990	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△37
剰余金の配当	—	—	△222,285	—
所有者との取引等合計	7,766	29,756	△222,285	△37
2022年3月31日現在	1,874,595	1,884,151	9,334,895	△500

	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	資本合計
	新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計		
2022年1月1日現在	54,358	—	54,358	11,599,176	11,599,176
四半期利益	—	—	—	1,733,122	1,733,122
その他の包括利益	—	△34,710	△34,710	△34,710	△34,710
四半期包括利益合計	—	△34,710	△34,710	1,698,412	1,698,412
新株予約権の増減	2,792	—	2,792	18,325	18,325
譲渡制限付株式報酬	—	—	—	21,990	21,990
自己株式の取得	—	—	—	△37	△37
剰余金の配当	—	—	—	△222,285	△222,285
所有者との取引等合計	2,792	—	2,792	△182,007	△182,007
2022年3月31日現在	57,150	△34,710	22,440	13,115,581	13,115,581

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2023年1月1日現在	2,099,058	2,086,802	11,404,796	△536
四半期利益	—	—	1,074,566	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	1,074,566	—
新株予約権の増減	7,771	7,771	—	—
譲渡制限付株式報酬	—	21,812	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△1,999,921
剰余金の配当	—	—	△798,260	—
所有者との取引等合計	7,771	29,583	△798,260	△1,999,921
2023年3月31日現在	2,106,829	2,116,385	11,681,101	△2,000,457

	その他の資本の構成要素			親会社の所有者 に帰属する持分 合計	資本合計
	新株予約権	その他の包括利 益を通じて公正 価値で測定する 金融資産	合計		
2023年1月1日現在	29,649	△34,710	△5,061	15,585,059	15,585,059
四半期利益	—	—	—	1,074,566	1,074,566
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	1,074,566	1,074,566
新株予約権の増減	△20	—	△20	15,521	15,521
譲渡制限付株式報酬	—	—	—	21,812	21,812
自己株式の取得	—	—	—	△1,999,921	△1,999,921
剰余金の配当	—	—	—	△798,260	△798,260
所有者との取引等合計	△20	—	△20	△2,760,848	△2,760,848
2023年3月31日現在	29,629	△34,710	△5,081	13,898,777	13,898,777

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,684,975	1,623,495
減価償却費及び償却費	353,170	384,047
固定資産除売却損	1,861	16,298
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,557	2,686
金融収益	△845	△1,064
金融費用	11,616	10,364
株式報酬費用	26,594	23,476
有給休暇引当金	70,808	△81,858
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△2,261,944	△284,275
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△166,500	△1,122,165
賞与引当金の増減額 (△は減少)	208,852	233,612
その他	△8,176	18,901
小計	921,967	823,516
利息の受取額	24	35
利息の支払額	△5,980	△5,244
法人所得税の支払額	△1,078,618	△1,197,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	△162,607	△379,479
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△117,751	△31,443
無形資産の取得による支出	△6,250	—
投資有価証券の取得による支出	—	△299,803
敷金及び保証金の差入による支出	△3,698	△162
その他	△1,634	19,970
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,333	△311,438
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△193,330	△193,330
配当金の支払額	△222,285	△798,260
新株予約権の行使による収入	13,721	13,858
自己株式の取得による支出	△37	△1,999,921
リース負債の返済による支出	△280,131	△304,806
財務活動によるキャッシュ・フロー	△682,063	△3,282,459
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△974,003	△3,973,376
現金及び現金同等物の期首残高	5,067,037	7,608,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,093,034	3,634,933

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「マーケティング事業」、「オンサイト事業」の2つを報告セグメントとしています。なお、報告セグメントを形成していない事業セグメント及び集約した事業セグメントはありません。

「マーケティング事業」においては、主に以下の事業を行っています。

## ① ダイレクトマーケティング

自社で運営するコンタクトセンターにおける当社グループのコミュニケーター（クライアント企業のエンドユーザーとダイレクトマーケティングチャネルを通じた直接の対話を行う当社の人材）による電話コンタクト、直接訪問、Webコンタクト等のチャネルを通じて、顧客企業に代わってエンドユーザーに対し商品・サービスのセールス、訪問のためのアポイントの獲得等を行っています。取扱商品・サービスの具体例として、当社の主要ターゲット市場のひとつである通信インフラセクターにおいては通信回線（固定通信、移動通信）や通信端末、その他付随サービスのセールス等を行っています。また、DX進展の中で登場している多様なサービス事業者の営業・マーケティング機能を担うことで、新たなデジタルサービスの社会実装にも貢献しています。

## ② コンサルティング

ダイレクトマーケティングを通じて蓄積した情報資産を活用し、顧客企業の課題や目的に合わせた営業・マーケティング戦略について、戦略及び計画の策定からシステムの構築、実際の運用に至るまで多岐にわたるコンサルティングを実施しています。また、コンタクトセンターの運用や商品開発に関する助言、営業部門の人員に対する研修、市場調査など幅広いサービスの提供も行っています。

## ③ ビジネス・プロセス・アウトソーシング（BPO）

顧客企業の営業・マーケティング活動に関連する付随業務や、インバウンド型のコールセンター（カスタマーセンターなどエンドユーザーからの受電等を行うコールセンター）、事務作業など、自社で抱えているコストや工数がかかる業務の一括代行により、煩雑な作業の省力化・簡素化をサポートする業務を行っています。具体例としてエンドユーザーと顧客企業間での契約締結事務等の代行や、ダイレクトメール等のプロモーションメディアにかかる業務代行等を実施しています。また、金融機関や地方自治体を含む様々なクライアントのカスタマーサービスやオンライン窓口等の受託、医療分野等における有資格者による専門BPOセンターなど、各方面へのサービス拡充に注力しています。

(注) プロモーションメディアはマスメディア、インターネットを除く他メディアを指します。

「オンサイト事業」においては、人材派遣事業として、顧客企業の営業・マーケティング部門のほか、当社グループ企業のマーケティング事業向けにコミュニケーター等の派遣を行っています。

「調整額」には、セグメント間取引の消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用には管理・監督を行う当社（持株会社(株)ダイレクトマーケティングミックス）の費用が含まれています。

## (2) 報告セグメントに関する情報

セグメント間の取引は、市場実勢（第三者取引）価格に基づいています。

なお、財務費用などの営業損益に帰属しない損益は報告セグメントごとに管理していないため、これらの収益又は費用はセグメントの業績から除外しています。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年3月31日）

	マーケティング事業	オンサイト事業	調整額 (注) 1	(単位：千円) 連結
売上収益				
外部収益	9,363,088	773,413	—	10,136,500
セグメント間収益	24,609	591,912	△616,522	—
売上収益合計	9,387,697	1,365,325	△616,522	10,136,500
セグメント利益 (注) 2	2,950,137	60,308	△314,699	2,695,746
その他の損益				
減価償却費及び償却費	338,639	2,426	12,104	353,170
金融収益	802	2	41	845
金融費用	△2,546	—	△9,070	△11,616
報告セグメントの税引前四半期利益	2,948,393	60,310	△323,728	2,684,975

(注) 1. セグメント利益の調整額△314,699千円には、報告セグメントに帰属しない営業費用△314,700千円が含まれています。

2. セグメント利益は営業利益で表示しています。

当第1四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

	マーケティング事業	オンサイト事業	調整額 (注) 1	(単位：千円) 連結
売上収益				
外部収益	7,744,587	941,714	—	8,686,301
セグメント間収益	—	408,276	△408,276	—
売上収益合計	7,744,587	1,349,991	△408,276	8,686,301
セグメント利益 (注) 2	1,862,856	57,240	△287,301	1,632,794
その他の損益				
減価償却費及び償却費	368,194	2,515	13,338	384,047
金融収益	878	1	185	1,064
金融費用	△2,575	—	△7,788	△10,364
報告セグメントの税引前四半期利益	1,861,158	57,241	△294,905	1,623,495

(注) 1. セグメント利益の調整額△287,301千円には、セグメント間取引消去△2,933千円及び報告セグメントに帰属しない営業費用△284,413千円が含まれています。

2. セグメント利益は営業利益で表示しています。